

1. NPO 法人 JASAG 第 10 期会長就任のご挨拶	1
2. 2025 年度秋期全国大会のお知らせ	2
3. ISAGA2027 多様な現実の共有を通じた多元的社會の再構築に向けて	5
4. 研究成果から気軽な情報発信まで — 本誌投稿で広がる S&G の輪（学会誌編集委員会）	6
5. 表彰委員会から 2025 年度 JASAG 各賞受賞者推薦のお願い	6
6. シミュレーション&ゲーミングに関する研究助成の公募（2 件）	7
7. 広報委員会より	8

1. NPO 法人 JASAG 第 10 期会長就任のご挨拶

NPO 法人 JASAG 第 10 期会長 田名部 元成

JASAG 第 10 期会長を務めさせていただくことになりました田名部元成です。どうぞよろしくお願いいたします。ここでは、就任以降の活動と今後の学会運営方針について簡単にご報告させていただきます。

私は 2025 年 6 月 1 日に開催された第 1 回理事会で会長に選出され、その後 6 月 15 日の第 2 回理事会において各委員会委員長ならびに指名理事の選任を行い、7 月 5 日の第 3 回理事会で各委員会の体制を報告し、その結果を学会ウェブサイト公開いたしました。第 10 期の役員は理事 27 名、監事 2 名の計 29 名で構成され、第 9 期の体制を引き継ぎつつ学術委員会、学会誌編集委員会、論文審査委員会、運営委員会、広報委員会、表彰委員会、フェロー選考委員会、事務局、学術会議担当、横幹連合担当を設置し、さらに新たに国際学術・ISAGA2027 特別委員会を立ち上げました。

今年度は、第 21 回総会で承認された令和 7 年度事業計画に基づき、対面活動のメリットと ICT 活用のメリットを効果的に組み合わせ、学会活動の一層の活性化を図ってまいります。そのため、役員間の円滑な意思疎通を目指してコミュニケーションチャネルの整理を行うとともに、Google Workspace for Nonprofits を導入して情報共有基盤の整備に努めてまいりました。また、会員への情報発信を強化するため学会ウェブサイトの掲載情報を整備し、SNS の積極的活用を進めるとともに、しばらく滞っていたニュースレターの発行も再開いたしました。

学会活動の柱は全国大会、研究部会・研究会、そして学会誌にあります。第 10 期においてもこれらを着実に支えてまいります。秋期全国大会は甲南女子大学にて 2 日間の日程で開催予定で

ありますが、現在、その準備が鋭意進められています。多くの皆様が参加され、盛会となることを期待しております。研究部会については 2025 年度募集で 5 部会が認められ、それぞれに 5 万円の助成金を交付することが決定しております。学会誌『シミュレーション&ゲーミング』は従来通り年 2 号の定期刊行を目指し、全会員に配布するとともに J-STAGE に掲載してまいります。

さらに、理事会では、論文審査の円滑化と信頼性向上を目的に「論文査読要領」や「論文のピア・レビューに関する倫理規程」の制定、「著作権規程ならびに投稿規程」の一部改定を検討しており、現在その原案に対するパブリックコメントを会員の皆様から募集中です。詳しくは、学会ウェブサイトならびに全会員に発出されたメールをご覧ください。

そのほか、研究成果を他学会で発表することを奨励する「S&G に関する研究成果公開促進奨励金」を昨年度に続き実施し、今年度はすでに 1 件の採択を決定いたしました。優れた研究成果や業績を持つ個人・団体に対する表彰やフェロー称号の授与についても、積極的に準備を進めております。

とりわけ今期において重要なのは、2027 年 8 月 23 日から 27 日に芝浦工業大学を会場として開催される ISAGA2027 の運営支援です。JASAG は過去の ISAGA における日本開催と同様、ISAGA2027 を力強く後押しして参ります。会員の皆様にも今からぜひご参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

第 10 期は「ゲームをしなければ JASAG ではない！」を学会コアバリューに掲げ、シミュレーション&ゲーミングがより良い社会の制度設計やその実現に貢献できる学会となるよう、また、多様な学術的・実務的背景を持つ人々が「ぜひ参加したい！」と集まってくる魅力ある学会となるよう、理事の皆様の協力のもと全力を挙げて取り組んで参りたいと思います。会員の皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

2. 2025 年度秋期全国大会のお知らせ

2.1. 大会テーマ

「JASAG の未来を語ろう」

2.2. 開催日時

2025 年 11 月 22 日（土）9:30-18:30（16:45-18:30 ゲーミングの夕べ）

2025 年 11 月 23 日（日）9:00-17:00

※3 連休となりますので、宿泊される場合は早めの確保をお勧めします。

2.3. 会場

甲南女子大学

2.4. タイムテーブル

11 月 22 日（土）		11 月 23 日（日）	
9:30～	受付	9:00～	受付
9:45～10:15	ウェルカムセッション	9:30～11:00	一般・企画セッション
10:30～12:00	一般・企画セッション	11:15～12:15	一般・企画セッション
12:00～13:00	理事懇談会	12:30～13:30	総会・授賞式
13:15～14:15	一般・企画セッション	13:45～14:30	シンポジウム： ISAGA2027 日本開催に 向けて
14:30～16:30	大会企画セッション： JASAG の未来を語ろう	14:45～16:15	企画・部会セッション
16:45～18:30	ゲーミングの夕べ	9:00～	受付

2.5. 大会企画セッション

大会企画セッションでは、LEGO®SERIOUS PLAY®ファシリテーター有資格の高橋真央先生（甲南女子大学国際学部多文化コミュニケーション学科教授）をお招きして、レゴのワークショップを行います。多くの先生方と JASAG の未来像を語り合えればと存じます。

レゴ®シリアスプレイ®とは、レゴブロックを使って、思考の視覚化と言語化を行い、他者とのアイデアやビジョンの共有化を可能にさせる手法です。今回の大会企画セッションでは、自分でも気づかなかった自分の「JASAG 像」や、他の先生方の「JASAG 像」に触れ、新しい「JASAG 像」の発見や創造につながる機会になりますことを期待しています。

2.6. 申込・投稿日程

9 月 26 日（金）：企画セッション・部会セッションの企画申込締切 → 締め切りました

10 月 17 日（金）：一般セッションの発表申込&論文報告集原稿締切

2.7. 参加申し込み

[Peatix](#) よりチケットをご購入してください。

【大会参加費】

一般（事前申込）：3,000 円

一般（当日参加）：4,000 円

学生：0 円（Peatix での申込は必要です）

※一般の非会員は上記料金の 1,000 円増しとなります。

【論文報告集購入】

非会員の学生のみ：1,000 円

【ゲーミングの夕べ】

一般：2,000 円

学生：1,000 円

2.8. 発表についての注意事項

発表される方は対面での参加をお願いします(今大会ではオンライン配信の予定はありません)。

2.9. 企画セッション・部会セッションの企画申し込み先

締め切りました。

2.10. 発表申し込み・論文提出先

大会 HP 掲載のリンクから発表申し込み・論文提出をお願いいたします (10 月 17 日 (金) 締切)。 一般セッション・企画セッション・部会セッションのいずれであっても論文提出は必須です。

その他、申し込みに関する注意事項は大会 HP をご参照ください。

2.11. 大会実行委員会

垂澤 由美子 (大会実行委員長・甲南女子大学)

大沼 進 (北海道大学)

佐藤 みずほ (東京農業大学)

吉田 昌幸 (上越教育大学)

小林 重人 (札幌市立大学)

2.12. 問い合わせ先

jasag2025autumn★g.jasag.org (秋期大会実行委員会)

★を@に置き換えてください

3. ISAGA2027 多様な現実の共有を通じた多元的社会の再構築に向けて

国際学術・ISAGA2027 特別委員会／ISAGA2027 組織委員会 委員長 杉浦 淳吉

ISAGA2027(第58回 国際シミュレーション&ゲーミング学会大会)を2027年8月23日(月)～27日(金)に芝浦工業大学豊洲キャンパス(東京都江東区)にて開催いたします。JASAG 国際学術・ISAGA2027 特別委員会は、ISAGA2027 組織委員会と緊密に連携し、現在、準備を進めているところです。

本大会のテーマは、"Re-constructing pluralistic societies through sharing diverse realities"(多様な現実の共有を通じた多元的社会の再構築)と設定いたしました。私たちは、それぞれが経験する世界を「現実」として生きています。社会が多様化する中で、異なる分野・文化・価値観を背景とする人々をいかにつなぎ、相互に共有可能な現実を形づくるか。この問いを出発点に、シミュレーション&ゲーミングの知見を通じて多元的社会の再構築を探る、実りある大会にしたいと考えています。

昨年11月、高松でのJASAG 秋期全国大会では、招致に向けたシンポジウムを企画しておりましたが、その直前に2027年の日本でのISAGA 開催が正式に認められ、参加された皆さまと共にISAGA2027に向けた第一歩を踏み出しました。さらに、今年7月にドイツ・シュツットガルトで開催されたISAGA2025では、来年のISAGA2026(スウェーデン・ストックホルム)とあわせて、東京でのISAGA2027も正式に案内されました。会場で配布したISAGA2027のチラシを通じて、国内外の多くの方々から励ましの言葉をいただき、成功への決意を新たにいたしました。

また、本年11月22日(土)、23日(日)に甲南女子大学(神戸市東灘区)で開催されるJASAG 秋期全国大会では、第2日の総会後にシンポジウム「ISAGA2027 日本開催に向けて」を企画しています。

ISAGA2027の成功は、JASAG 会員の皆様一人ひとりの積極的な参加と発表にかかっています。本学会が世界のシミュレーション&ゲーミング研究を牽引する国際学会となるよう、皆様のお力添えが必要です。

つきましては、まず、2027年8月23日から27日の日程を今すぐご自身の予定表に書き込み、大会期間中のご予定の確保をお願い申し上げます。また、国内での開催を契機に、ぜひ積極的な研究発表をご検討ください。

その第一歩として、来年6月22日～25日にストックホルムで開催されるISAGA2026に、多くの会員の皆さまに参加していただき、共に翌年の東京開催へとつながる機運を盛り上げていきましょう。現在、ISAGA2027 組織委員会は、JASAG の会員でもある9名の委員によって準備を進めています。会員の皆さまからのご意見を真摯に伺いながら、多様な知と経験が交わる場を築いてまいります。引き続き、皆様の温かいご協力、ご支援を心よりお願い申し上げます。

4. 研究成果から気軽な情報発信まで

— 本誌投稿で広がる S&G の輪（学会誌編集委員会）

学会誌編集委員会では、査読論文および記事の積極的なご投稿をお待ちしております。『シミュレーション&ゲーミング』では、「論文」と「記事」の2種類のコンテンツを受け付けています。

論文については、2024年6月に投稿規定を改定し、「査読論文（原著 Original Article）」「査読論文（短報 Short Article）」「査読論文（総説 Review Article）」の3種類を設けるとともに、ページ数の制限を緩和し、より投稿しやすい環境を整えました。

一方、「記事」は、シミュレーション&ゲーミング（以下、S&G）に関わる情報や意見交換を、論文よりも気軽に発信できる場として位置づけられています。「コメント」「書評・紹介」「解説」「文献紹介」「報告」の5種類、そして「広告」があり、多様な形での投稿が可能です。

J-STAGE への登載を通じて、会員のみならず非会員にも広く届けられる媒体となっています。詳細については、下記ウェブサイトや本誌の記事をご覧ください。

第9期学会誌編集委員会・第9期論文審査委員会（2024）「『シミュレーション&ゲーミング』論文投稿のすすめ」『シミュレーション&ゲーミング』第34巻第1号、

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jasag/34/1/34_340120/article/-char/ja

鈴木研悟（2024）「『シミュレーション&ゲーミング』記事投稿のすすめ：「論文しかない」と思いませんか？」『シミュレーション&ゲーミング』第34巻第1号、

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jasag/34/1/34_340110/article/-char/ja

日本シミュレーション&ゲーミング学会・投稿規定：<https://jasag.org/journal/journal-instruction>

5. 表彰委員会から 2025 年度 JASAG 各賞受賞者推薦のお願い

早めに（なるべく年内に）お出し下さい

2026年2月末迄の業績を対象に、JASAG「学会賞」「論文賞」「優秀賞」「奨励賞」の受賞者を推薦して下さい

JASAG 表彰委員長 白鳥 令

JASAG 会員の皆様

「学会賞等表彰に関する細則」に従い、JASAG「学会賞」、「論文賞」、「優秀賞」、ならびに「奨励賞」の候補者推薦をお願いいたします。それぞれの賞の対象者および内容については、JASAG ウェブサイトの「学会賞等表彰に関する細則」をご覧ください。

今回予定されている表彰は、2026年2月末までになされた学術研究活動や社会活動、2026年2月末までに公刊された学術的報告・研究論文・学術書等を対象としています。

推薦者はJASAGの正会員に限り、**2026年3月31日16時00分（時間厳守）までに**到着するよう、このお願い状と共に同封されている「学会賞等候補者推薦状」を用いて推薦状を作成し、下に記した「日本シミュレーション&ゲーミング学会事務局」に郵送もしくはファクスをするか、推薦状をスキャンし添付ファイルとしてメール添付でお送りください。

- ① 添付文書（推薦状書式）：「第29回（2025年度）学会賞等候補者推薦状」
- ② 学会賞等表彰に関する細則：<http://jasag.org/npo-jasag/rule/award> をご覧下さい。
会員の皆様からの多数の「受賞候補者の推薦」を、お待ちしております。

送り先事務局

日本シミュレーション&ゲーミング学会事務センター

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター内

FAX: 03-5227-8631 Email: jasag-post@bunken.co.jp

6. シミュレーション&ゲーミングに関する研究助成の公募（2件）

応募要領の詳細は各研究助成のHPをご確認ください。

① 科学技術融合振興財団

<https://www.fost.or.jp/subsidies.html>

<研究助成>

課題A：シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究

課題B：

- ① シミュレーション&ゲーミングによる学習用ソフトウェアの試作
- ② 社会に役立つシリアスゲームの調査研究
- ③ エンタテインメントゲームに関する調査研究

<補助金>

課題C：シミュレーション&ゲーミングの先進的独創的な手法の研究

応募締切日 2025年10月15日（水）

② 中山隼雄科学技術文化財団

<https://www.nakayama-zaidan.or.jp/subsidy/subsidy01.html>

助成研究 A：ゲーム分野の研究

① 重点研究：

「DEIB を意識した世界中の人が安心して自分らしくいられるゲーム」

② 基礎的・基盤的研究：

「ゲームの本質に関する研究」、「ゲームと人間に関する研究」

「ゲームと社会に関する研究」及び「ゲームと技術に関する研究」

助成研究 B：「人間と遊び」に関する研究

「遊びの本質及び影響に関する研究」、「遊びの社会的諸活動への応用に関する研究」及び「助成研究 A 又は B のいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究

応募締切日 2025 年 10 月 15 日（水）

7. 広報委員会より

広報委員長 小山田 晋

第 10 期広報委員長を務めさせていただきます小山田晋です。ニュースレターは 2021 年 5 月を最後に発行が途絶えておりましたが、第 10 期より再開することとなりました。また、同じく滞っていた学会 SNS の投稿も再開しました。

Facebook <https://www.facebook.com/npo.jasag/>

X https://x.com/npo_jasag

会員メーリングリスト、ニュースレター、学会 SNS での情報共有をご希望の方は広報委員会 (publicity10@jasag.jp) までお気軽にご連絡ください。

NPO 法人日本シミュレーション＆ゲーミング学会ニュースレター（2025 年 10 月 5 日発行）

編集 広報委員会 小山田 晋

NPO 法人日本シミュレーション＆

発行 NPO 法人日本シミュレーション＆

ゲーミング学会事務センター

ゲーミング学会

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

JASAG ホームページ：<http://www.jasag.org/>

Tel.(03)5389-6278 Fax.(03)3368-2822

JASAG 全般に関するご意見・質問等：

担当：近松 (jasag-post@bunken.co.jp)

secretary@jasag.org
